

# 蹴友

開成サッカー一部  
OB会誌 No.33  
2012年5月14日

会員のみなさんの連絡、お問い合わせは

開成サッカー部OB会事務局

〒113-0023 東京都文京区向丘1-9-28

一音寺内 TEL 03-3811-4061

副会長中村の観戦記3本立て！

## ☆観戦記① OBチーム

荒川区選手権大会準決勝でPK負け——何とPK戦3連敗！

OBチーム（OB会でサポートしているH17卒の草川君の代が中心のチーム）は、例年同様、荒川区選手権大会に参加。2回戦（5・0）、準々決勝（4・0）と順当に勝ち進み、3月20日の準決勝で瑞光会（荒川区リーグ1部4位、都リーグ3部5ブロック7位）と対戦、1・1（1・1、0・0）で引き分けたが、PK戦（3・4）で敗退した。このPK戦負けで荒川区区民大会、東京カップに続いて何とPK戦3連敗となった。



▼国際試合があれば、国家「君が代」が演奏される。いつも思うのは、選手・役員諸氏は、どんな思いで聞き、歌っているのだろうか、ということ。▼大阪市の知事が、公立学校教職員の、卒業式等の公的行事においての「君が代」の歌唱を厳しく監視する方針を強く打ち出した。恐いのは、その市長の意向に沿って、卒業式に自校の教職員の口元の動きを確認し、教育委員会に（？）報告を上げた学校長が現れたことだ。多分、第二次大戦下の学校でも、そこまではしなかった。▼以前に比べて、日本人の集団への帰属意識は低くなっているようだ。開成の生徒・卒業生も、校歌を歌うのが下手になったのではないか。▼そもそも、国歌を心から歌うためには、僕が必要か。母国が敬愛すべき誇るべき国であること、国歌も誇り高く歌える歌曲であることなど、根本的な在りようの考察が肝心なのに……。 （順）

## 【試合経過】

2012年度の1部リーグでも対戦することになる強豪の瑞光会に対して、開成OBは後方からのビルドアップを丁寧に行ないグラウンドを広く使ったサイドからの攻撃が機能し試合を支配。5分にCF境界に縦パスが入りトラップの後、入れ替わるように走り込んだMF秋本にスルーパスが通ったがシュートはバーの上へ。15分には左サイドでSB近藤とMF三上のパス交換から三上がゴールライン際からセンターリング、CF境界のヘディングシュートはゴール右へ外れる。いい形で攻め込みながらチャンスを決め切れない悪い雰囲気が出る中、瑞光会にワンチャンスを物にされる。20分に左サイドをえぐられ、ゴールエリア近くまで持ち込まれてからのセンターリングを押し込まれ先制点を献上。何とか同点で前半を終わろうと開成OBが攻めに人数を掛けるとスピードのある瑞光会のツートップにボールが集まりだし一進一退の攻防が続いた。しかし、前半終了間際に右サイドでのパス交換からMF草川からのグラウンダーの横パスをMF中太がダイレクトで放った左足のミドルシュートがゴール左隅に突き刺さり同点に追い付いて前半終了。

## 【試合経過】

30分ハーフの前半は開始早々から圧倒的にボールを支配し、CB森泉の右からのクロスでCF境界が頭で合わせて先制したが、相手も中央の守りを厚くし15分過ぎまで追加点を奪えず。しかし、両サイドからの攻めを意識し始めた17分に右サイドに開いてボールを受けたMF中太のセンターリングをゴール前でFW境界が上手く押し込んで2・0。さらに25分過ぎ左CKからのこぼれ球からMF三上が放ったミドルシュートが相手のディフェンスに当たりコースが変わりゴールし3・0。後半はいろいろフォーメーションを変える余裕を見せながらもやはり両サイドからの攻撃が生き、20分に左サイドでのMF中太との見事なパス交換からMF三上が抜け出てゴール前に送ったグラウンダーのセンターリングをMF峯岸がスルーした後方からFW境界がフリーでブッシュして4・0。さらに終了真際には左CKからのシュートコーナーを受けてゴールライン際に切り込んだMF山下が角度の無いところからGKのニアを抜いて5・0とし、ベスト8に進んだ。

後半、開成OBはメンバーを入れ替え、鏡と大野のツートップにして逆転を狙ったが、さすがに都リーグ3部にも所属する瑞光会も綻びを見せず互いに意地と意地とがぶつかり合う好ゲームを展開、結局互いにゴールを奪えずPK戦へ。

PK戦は、開成OBの先行だったが1人目が共に外す波乱のスタート、開成OBが2人目から4人目まで確実に決めたのに対して瑞光会は2人目が外したため5人目が決めれば勝利だったが、5人目の草川の狙い澄ましたシュートは右上のバーに阻まれ、追い付かれた後の6人目の中太のシュートはGKにセーブされた。

開成OB  
×○○○××  
瑞光会  
××○○○○



OBチームは、3/11(日)の荒川区サッカー選手権準々決勝で尾久FCと対戦し4・0(1・0、3・0)で快勝、準決勝に進出した！

## 【試合経過】

9人しかない尾久FCが中央の守りを固めたのでサイドからの攻撃で攻め立てたが、シュートがGKの正面を突くなどしてなかなか先制点が入らない。15分過ぎに左サイドに開いてボールを受けたMF草川のセンターリングをCF境界が詰めてようやく先制したが前半は追加点を奪えず1・0で終了。後半5分にタイミング良くバックラインの裏に走り込んだMF秋本にパスが通り飛び出したGKの鼻先でボールに触り2・0。20分に右サイドから切り込んだMF中太のクロスを逆サイドから詰めていたMF三上が決めて3・0。さらに相手のDFの足が止まった終了間際にMF中太がゴール前の混戦から押し込み4・0とし、順当に準決勝に進んだ。

OBチームは、荒川区サッカー選手権に3/4(日)の2回戦から出場し、南千住サッカー広場と対戦し5・0(3・0、2・0)で快勝、ベスト8に進出した！

## 天皇杯の東京都予選を兼ねた「東京カップ」1回戦でPK負け！

OBチームは、今年も所属している荒川区社会人リーグの代表として天皇杯の東京都予選を兼ねた「東京都社会人サッカーチャンピオンシップ(東京カップ)」に出場し、1月22日の1回戦でアローレはちきたFC(東京都社会人リーグ3部5ブロックで優勝し来年度から2部に昇格)と対戦。前半は1・1の同点で終了、後半は追加点を先に取られる苦しい展開の中、終了間際に同点に追い付く粘りをみせPK戦に持ち込みましたが、残念ながらPK戦(3・4)で敗れ、2大会続いた1回戦突破が途絶えてしまいました。

## 【試合戦評】「東京フットボールネットワーク」から

荒れたピッチの上で序盤から球際で激しくぶつかり合う両者。そんな中、12分に開成OBはロングボールで抜け出したMF堅元が、相手GKの頭上を越えるループシュートを決めて



先制。しかし、アローレはちきたも負けじと1分後にFW長島がミドルシュートを決めて同点に追い付く。後半に入るとピッチコンディションに慣れたアローレはちきたが連動性のある攻撃を披露。62分にMF鳥橋のクロスを前田がダイレクトで合わせてついに逆転に成功する。一方、あきらめない開成OBも気持ちを前面に打ち出しパワープレーでゴールに迫ると、試合終了間際、GKのファンブルしたボールをFW大野が頭で押し込み土壇場でPK戦に持ち込む。しかし、最後はアローレはちきたが4・3で制し2回戦に駒を進めた。



## 荒川区社会人リーグ2部優勝、1部昇格！

OBチームは、12月4日、荒川区社会人リーグ（2部）の最終戦で同勝点（勝点14、4勝2分）の東京渚蹴球倶楽部と優勝を賭けて対戦、5・1（前半2・0、後半3・1）で快勝しリーグ優勝を達成した。今後は1部リーグ優勝、区民大会&選手権大会の三冠を目指す。

尚、2011度から参加した東京都社会人リーグ（4部7ブロック）では6勝1敗でブロック2位に終わり、得失点差での繰り上げも無く、残念ながら来年度も4部での戦いとなった。

### 「試合経過」（30分ハーフ）

開成OBは東京渚蹴球倶楽部が10人ということもあり、キックオフ直後からプレスを掛け先制点を狙った。相手が守備に人数を割いていたためなかなか決定機を作れない中、5分過ぎにラッキーな先取点が入った。MF草川が蹴った左サイドライン際からの距離30mほどのFKに対して飛び出したGKが巻いたキックに動揺したのか、逆光で目測を誤ったのかは定かではないがパンチングをミスってゴールイン。その後も

開成OBはボールをキープしバックラインからのビルドアップで攻撃を仕掛ける。22分、相手のクリアをハーフラインから敵陣に入ったところで拾ったMF草川から右サイドに開いていたMF堅元へスルーパスが通り、ドリブルでゴールエリア近くまで切



り込んだ堅元は詰めてきたBKを切り返して外し左足シュートを決めた。25分過ぎにはロングボールから相手のワントップ14番にシュートに持ち込まれたがGK吉田のナイスセーブで凌ぎ、前半を2・0で終了。後半も開成OBがボールをキープし攻め立てる中、相手の足が止まってきた10分過ぎに試合を決定づけるナイスゴールが生まれた。MF草川から左にフリーで開いていたFW鏡に繋がり、鏡がワントラップから逆サイドのFW境野へナイスセンターリング、境野のシュートはGKに弾かれたが詰めていた草川がプッシュして3・0。その後は完全に足が止まった相手に対して15分にMF中太、25分にFW境野が追加点を決め5・0。試合終了間際にディフェンスの連係ミスから相手に1点を献上したが、5・1の快勝に終わった。10人の相手に対し、開成OBは交代メンバー4名を全員出場させ、ボールポゼッションを高めての順当な勝利だった。

試合後、私、中村は監督として念願の胴上げをしてもらいましたが、開成絡みでの胴上げは、監督をやっていた大学3年時にS51卒中心のチームが当時新興強豪校として頭角を現していた修徳高校に新人戦地区



大会決勝において2・1で勝利し、都のベスト32になって以来37年振りでした。祝勝会は鹿浜橋付近の「焼肉でん」にて2時間焼肉食べ放題にしました。

### < OB チームはメンバー募集中です >

OBチームは、今後も東京都と荒川区の両方で活動していきますのでメンバーを募集しています。是非、キャプテンであるH17卒の草川君に連絡してください。

開成で仲間と楽しんだサッカーを卒業しても続けましょう。

草川君のメールアドレス  
pep\_4\_xavi\_6@yahoo.co.jp



### < 2011年度のOBチームの戦績：－荒川区社会人リーグ2部、東京都社会人リーグ4部 >

- ☆ 2011年度荒川区区民大会（20チーム）：－2回戦－開成 不戦勝 FC ブッシュ、3回戦－開成 9-0 荒川 SC、準決勝－開成 1-1 45ers（PK 3-4）
- ☆ 2011年度東京都社会人リーグ戦（4部7ブロック）：－6勝1敗で第2位、4部残留
- ☆ 2011年度荒川区社会人リーグ2部（8チーム）：－5勝2分で優勝、1部昇格
- ☆ 2012年度東京カップ兼天皇杯東京都予選：－1回戦－開成 2-2 アローレはちきた FC（PK 3-4）
- ☆ 2011年度荒川区サッカー選手権大会（23チーム）：－2回戦－開成 5-0 南千住サッカー広場、3回戦－開成 4-0 尾久 FC、準決勝－開成 1-1 瑞光会（PK 3-4）

### ※関連 HP：－

東京都社会人サッカー連盟 <http://tokyo-fa.com/> >大会情報  
荒川区サッカー協会 <http://www.arakawafa.org/> >一般部  
2012 東京カップ（開成 OB は A）<http://www.tokyofootball.com/result/tokyocup2012.html>

## PDF版への移行のお願い

サッカー部OB会では毎年春と秋に「蹴友」を発行しOBの皆様に郵便などで送付しておりますが、OBの皆様からいただいたOB会費を無駄なく使用させていただくために、「蹴友」2011年秋号よりPDF版も発行し郵送費の削減を図っております。つきましては、PDF版での配信を希望する方（その方は郵便での送付はありません）は、氏名・卒業年次・配信を希望するPCメールアドレスを記入してS47中村（toshinao.nakamura@nsmura.com）へ返信してください。尚、郵送版は編集の都合上8ページとなっておりますが、「蹴友」2012年春号のPDF版は15ページで副会長中村の観戦記など内容がさらに充実しております。

※既にPDF版を申し込んでいただいている方はもちろん返信不要です！

## ☆観戦記② 高校

### 新人戦地区予選のブロック決勝で安田学園に2…3で逆転負け！

東京都の新人戦地区予選（第1地区―荒川区、江戸川区、江東区、墨田区、葛飾区）は10月30日から27校を4ブロックに分けてのブロックトーナメントがスタートしました。開成はDブロック（6校）の1回戦（10/30）で都立篠崎を4…1で下し、11月3日の2回戦では都立紅葉川を5…1（前半2…0、後半3…1）で撃破し、11月13日には決勝リーグ進出を賭けたブロック決勝で安田学園と対戦しましたが、2…3（前半2…1、後半0…2）と痛い逆転負けを喫し決勝リーグ進出を逃しました（昨年はブロックトーナメント優勝&決勝リーグ2位で約20年振りに春の関東大会都予選、ベスト30へ進出したのですが…）。

#### 【試合経過】（VS安田学園・35分ハーフ）

前半は安田学園のキックオフで始まりました。開成がキックオフ直後から速いプレッシャーを掛けてボールを奪いに行くと、何と2分過ぎに先制点が生まれました。右のコーナー近くで粘った二番のFWがゴールライ



VS 安田一学園キックオフ前の整列



前半 20 分、安田学園が右 CK から得点

番がダイレクトシュート、これが左ポストの内側に当たってゴールし2…0、最高の出だし。OBチームの試合が終わって観戦に来てくれたメンバー（H17草川、中太、H18吉田）もこの展開に驚いていた。しかし、速いプレスを掛けることでファールを取られることが多くなり、その後のセットプレーの守備のまづさが気になり始めた20分過ぎの右CK、ニアポストでクリアすべきボールがゴール前まで流れてしまい、飛び込んだ相手フリーでヘディングされ2…1。さらに前半終了実際に右コーナーフラッグ近くのFKからまたしても押し込まれたが、これは運良く前半終了の笛がゴールの前との判定でノーゴールとなった（ラッキーとしか言えない）。

後半に入ると、安田学園はスピードのある14番をトップに据えて両サイドのオープンスペースにボールを出して走り込ませるという単純な作戦で反撃。15分過ぎに前線でのプレスが甘くなりピンチも増え出した中、またしてもセットプレーから失点した。右サイドからのFKは低くて速いボールだったが、GKが無理に飛び出し先にヘディングですらされ2…2となった。前半もセットプレーから得点されており、GK

の飛び出しに頼り過ぎでそもそも個々のマークがしっかりしていないと感じた。同点にされ開成が前掛かりになった20分に安田学園の14番に右サイドをスピードで突破され、ペナルティーエリアの右角辺りから見事なドリブルシュートを左サイドネットに決められ2…3と逆転されてしまった。その後、日が暮れてナイター照明が灯る

中、開成は全員で同点を目指して攻め立てたが、何度かあったチャンスを決め切れないうままタイムアップの笛が鳴り響いた。

#### 【試合経過】（VS都立紅葉川・35分ハーフ）

前半は紅葉川のキックオフで始まりました。キックオフから細かいパスで中盤を突破され危ない場面となったが、バックが辛うじてクリア。すると、それを左HBがサイドライン際で上手く拾い、中央にフリーで上がって来たMFにパス、ワントラップ後に相手BKの頭越しに出したフィードが走り込んだFW 9番にものの見事に合い、GKとの1対1も冷静に決めて先制。開始1分の出来事だった。これで開成は落ち着いてボールを回してゲームを組み立てるかなと見てみると、マイボールになっても相変わらずツートップにぶつけてそこからの展開を図るサッカー。バックラインは浅いラインを引いてCBからビルドアップを図るのではなくコンパクトな布陣にしてボールを奪ってからのカウンター狙い。また、BKの裏に出されたボールはキャプテンのGKがペナルティーエリアを飛び出して昔のスイーパーのように処理。確かにGKは身体もありキック力もあるのでこのような



## < 2011 年度の中学の戦績－第 5 支部（荒川区・足立区・台東区・中央区）>

☆ 2011 年度東京都春季大会：－支部予選で敗退、優勝：かえつ有明中

☆ 2011 年度東京都選手権大会：－都大会（Best48）進出、1 回戦－開成 4-2 板橋区立桜川中（都ベスト 32）、2 回戦－開成 0-6 多摩大目黒中

☆ 2011 年度東京都私立中学サッカー大会（70 校）：－1 回戦－開成 8-0 佼成中、2 回戦－開成 0-2 武蔵中、優勝：城北中

☆ 2011 年度東京都新人大会：－都大会（Best32）進出、1 回戦－開成 1-2 練馬区立光が丘第二中

※関連 HP：－

東京都中学校体育連盟サッカー専門部 <http://www.soccer-tokyoctr.jp/> >大会情報

首都圏私立中学チャンピオンズカップ <http://www.shigakusoccer.jp/>

## 2012 年 OB 親睦－学年対抗フットサル大会

### 6/16（（土））ジョモニスタ南与野にて開催！

開成サッカー一部 OB 会では今年も OB 間の親睦を図るために「OB 親睦－学年対抗フットサル大会」を開催します。同期のメンバーなどに積極的に声をかけていただき奮ってご参加ください。

もちろん個人での参加も大歓迎で、30 歳以上 OB や 40 歳以上 OB も体力に合わせ、怪我に気を付けながら楽しくフットサルやっています。

■日 時：2012 年 6 月 16 日（土）12：30 クラブハウス集合！

13：00～16：00 でフットサルコート（人工芝）を 3 面使用

大学生 OB 中心には「学年対抗ガチンコフットサル」

30 歳以上 OB & 40 歳以上 OB は「それなりフットサル」

■場 所：ジョモニスタ南与野（南与野駅徒歩 5 分）

〒338-0832 埼玉県さいたま市 桜区西堀 9-17-4 Tel 048-859-6701

<http://www.jomonista.com/myono/>

■懇親会：いちげん南与野店（南与野駅徒歩 1 分）17：00 から

〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷 2-1220-2 Tel 048-856-1800

[http://www.via-hd.co.jp/ichigen/shoplist/ichi\\_minamiyono/](http://www.via-hd.co.jp/ichigen/shoplist/ichi_minamiyono/)

■申 込：各年代、または前後の年代でチーム（5 名以上で 1 チーム）を結成し、私－中村（toshinao.nakamura@nomura.com）まで参加希望メール（ゲームに○名、懇親会に×名）を送付してください。個人参加の場合も人数把握のため参加希望メールを送付してください。



システムを取っているのではと試合後に新出コーチに聞いてみたら、やはりディフェンスに安定感がないのでこういう守り方をしているとのこと。試合は 55 分に相手 BK のクリアを 7 番の MF がペナルティエリア外の正面で胸トラップからボレーシュート放ったがバーを直撃。前半に追加点が欲しいと思っていた 30 分過ぎに、左サイドを上手く抜け出してからのセンタリングをペナルティエリア正面で受けた 11 番の FW がワントラップからマーカーを右にうまく外して打ったグラウンダーのシュートが決まり、2…0。そのままいい形で前半を終了した。

後半に入り、紅葉川が攻勢に出てきた。5 分過ぎに BK の裏にスループスを通され GK と 1…1 になったが、GK のタイミングの良い飛び出しからのナイスセーブで事なきを得る。開成のディフェンスの中心はこの GK だと再度認識。10 分に待望の追加点が入る。右サイドでの崩しから 10 番の MF がシュート、そのこぼれ球を 9 番の FW がブッシュして 3…0、これで勝負は決まった。その後はメンバー交代を行ない余裕の展開。15 分過ぎには右コーナーキックからのパンチングミスを※（3 段目へ↓）

## < 2011 年度の高校の戦績：－第 1 地区（江戸川区・江東区・葛飾区・墨田区・荒川区）、東支部（第 1 地区＋第 2 地区）>

☆ 2011 年度関東高校サッカー大会東京都予選 Best30：－1 回戦－開成 1-2 都立野津田

☆ 2011 年度インターハイ東京都東支部予選：－2 回戦－開成 2-2 獨協（PK 2-4）

☆ 2011 年度高校サッカー選手権東京都地区予選：－2 回戦－開成 0-0 都立葛飾商（PK 2-4）

☆ 2011 年度東京都サッカー新人大会地区予選：－1 回戦－開成 4-1 都立篠崎、2 回戦－開成 5-1 都立紅葉川、ブロック決勝－開成 2-3 安田学園、都大会進出：かえつ有明・都立葛飾野

☆ 2011 年度リバーサイドユースリーグ：－

1 部リーグ－KAISEI A、12 チーム中 3 位

2 部リーグ A グループ－KAISEI C、6 チーム中 6 位

2 部リーグ C グループ－KAISEI B、6 チーム中 4 位

※関連 HP：－

東京都高等学校体育連盟サッカー専門部 <http://tokyosoccer-ul8.com/> >大会情報一覧

リバーサイドユースリーグ <http://www9.plala.or.jp/riverside/index.html>

## ☆観戦記③ 中学

### 新人戦都大会 1 回戦で 1…2 と惜敗！

※押し込んで 4…0。20 分に紅葉川に左サイドを割られ失点したが、その直後に開成も追加点を入れて、結局 5…1 の圧勝であった。

開成中は東京都の新人戦支部予選（第 5 支部－荒川区、足立区、中央区、台東区の約 50 校が参加）の代表決定戦（vs 足立学園中）を 7…0 と圧勝し都大会に進出した（第 5 支部からは東京朝鮮中、足立第六中、開成中の 3 校）が、都大会の 1 回戦（11 月 26 日 vs 光が丘第二中）において残念ながら 1…2 で惜敗しました。私、中村は、試合は日曜祝日だと思い込んでいたので土曜日に予定を入れてしまい観戦出来なかった（土曜日の試合の場合、開成は授業を受けないで参加しているそうです）。

連載  
『私の青春とサッカー』

榮隆男（昭和33年卒）



オリンピックサッカー

大学でサッカーをやろうと思った私の最大の動機は「オリンピック出場」という願ひであった。それはとりもなおさず、日本代表になることでもあった。

さて、先般、第三〇回、ロンドンオリンピックのアジア予選を男子代表は躓きながらもようやく突破した。一九九六年の第二六回アトランタ大会から、これで五回連続の出場となる。一方、女子代表は、昨年のドイツでの世界選手権の優勝の勢いそのままに、危なげなく、むしろ、楽々とアジア選を終え、早々とロンドン行きを決めている。

ところで、日本サッカー界にとって、オリンピック以上に期待がかかるのは、二年後のワールドカップ、ブラジル大会である。「オリンピックとワールドカップ」この二つの世界大会のどちらが上か、と聞かれれば、だれもが逆らうことなく「ワールドカップ」を挙げることであろう。しかし、たった二十年前までの日本サッカー界の最

終目標は、協会設立以来、オリンピック出場にあったのである。五十年前、早大ア式蹴球部に入部した私の目標も、オリンピック出場にあったのは当然である。

今や出場することが当たり前のようになっているオリリンピックであるが、日本が初めて世界の檜舞台に立ったのは、一九三六年の第十一回ベルリンオリリンピック大会であった。この大会の初戦で、日本は、優勝候補のスエーデンを破り、一躍、世界に日本の名を轟かせたが、その後、第二次世界大戦をはさみ、世界への門は閉ざされてしまったのである。

ようやく、二回目のオリンピック出場を果たしたのは、二十年後の一九五六年、第十六回、メルボルンオリンピックであった。ところが、次のローマオリンピックはアジア予選で敗退、〆満を持して臨んだ。一九六四年、第十八回東京オリンピックはFIFAから推薦されたドイツ人コーチ、デットマル・クラマー氏の好指導もあり、予選リーグで、優勝候補の一角アルゼンチ

ンを破り、決勝トーナメントに進んだが、トーナメント一回戦で敗れ、ベスト8に留まった。

翌一九六八年第十九回メキシコオリンピックは、不世出のストライカー、釜本邦茂を擁して、ついに準決勝まで進み三位決定戦でメキシコを下し、銅メダルを得た。東京オリンピックの後、日本サッカーリーグも始まり、国際舞台での活躍も期待されたが、その後、二十八年間もオリンピックアジア予選を突破できず、ようやく、一九九六年、第二十六回アトランタ大会でベルリン以来五回目のオリンピック出場を果たしたのである。そして、予選リーグでなんと、あのブラジルを1対0で下したのである。しかし、予選リーグで2勝1敗の成績にも拘わらず得失点差の僅差で決勝トーナメントには進めなかったのである。しかし以後、今回のロンドン大会まで五大会連続出場してアジアの強豪国になり得た感があるが、アトランタから北京まで、予選リーグを突破して決勝トーナメントに進出できたのは、中田英寿を擁した、第二十七回シドニー大会のみである。その中田が、アメリカとのPK戦で右ポストに当てて、結局、ベスト8に留まったのを、私はブリスベンで痛恨の思いで観戦してい

た。ホテルの前に咲き誇っていたジャカラ  
ンタの大樹の紫の花と、朝食に同席しては  
少年時代のヒデのエピソードを聞かせてく  
れた母親のことを、今も鮮やかに想い出す。

## ワールドカップサッカー

さて、日本がはじめて、ワールドカップのアジア予選を突破し、本大会に駒を進めることが出来たのは、一九九八年の、第十六回フランス大会であつた。その前のアメリカ大会は、アジア予選で、ロスタイムに、イラクに同点とされ、九分九厘手申していた出場権を逃していた。あの、ドーナの悲劇」と言われた大会である。

フランス大会から十四年、二〇一四年のブラジル大会に参加できて初めて、五回連続出場となる訳である。

それでは、なぜそれまで日本のサッカーはオリンピックが最高の目標であったのだろうか、なぜ、ワールドカップの予選には参加さえしていなかったのだろうか、賢明なOB諸兄には、すでにお分かりのこととは思いますが、その間の事柄は次回に回すこととする。

実はそのことは。私の大学サッカーとも直結した事柄だからである。(次号に続く)

来年は創部 85 年！  
「蹴友」特別増刊号を発行します  
名刺広告の掲載にご協力ください

1. B5版1ページサイズと見開き2ページサイズがあります。
2. 広告料は1ページサイズ 10,000 円、2ページサイズ 20,000 円です。
3. 利用は、個人でも学年単位でも OK です。
4. 内容は、氏名・卒年・職業・住所・電話・メールアドレス  
思い出話、最近の写真、近況報告などの原稿も添えてください。
5. 問合わせ、申込み、原稿の送付先は、各編集委員まで。
6. 2013 年 5 月発行予定。早めのお申し込みをお願いいたします。



### ＜名刺広告の例＞

1. 同期会を開きます。
2. 幹事が参加者の名刺と  
広告代を集めます。
3. 広告代は、10名いれ  
ば、1ページで1人当  
り1000円です。
4. 同期会を開いたら、必  
ず写真を撮って、添えて  
下さい。
5. また思い出話、近況報  
告なども書き下さい。



左側子爵から、  
草田、小嶋、井田、中村  
右側子爵から、  
古江、地崎、村瀬（中継）、奥野、高橋  
2007.10.23 - 「しめざき」にて



後列左から  
中村、古荘、塚田、小嶋、田中、井田、植岡、  
美満  
2007.10.23 - 「いわさき」にて

[illegible]

三季、株式会社 石川 雅雄 昭和四十七年卒	株式會社 井田商店 井田 義隆 昭和四十七年卒	株式會社 ワット・ジヤパン 鎌倉 喜一郎 昭和四十七年卒	警長行 小坂 具太 昭和四十七年卒	ハッピーロイヤル牧場 高野 隆雄 昭和四十七年卒	藤原市木製家具店 藤田 順一 昭和四十七年卒	株式会社 ヤマト 高橋 千次 昭和四十七年卒
-----------------------------	-------------------------------	------------------------------------	-------------------------	--------------------------------	------------------------------	------------------------------





前列左から S51 笠原、S47 中村、S50 渡辺、S52 野村、後列左から S53 谷口、S55 武田、S60 洪、S52 内藤、S53 高橋

**通称 NAO 杯ゴルフコンペ**  
 3月25日に太平洋クラブ市原コースにおいて「第6回サッカー部OB会中村主催ゴルフコンペ（通称・NAO杯）」をやりました！  
 晴れ男の私、中村のお陰で天気は快晴（開成？）、しかし花粉が大量に飛びかう中、コース並びに花粉症との戦いに苦勞するメンバーもいました。

### ・・・OB 会費納入のお願い・・・

サッカー部 OB 会では、現役と OB チームの活動をサポートするために、毎年金銭的援助を継続しております。

昨年10月から今年9月までが1会計年度ですので、1会計年度で1口5,000円（出来れば2口10,000円）のOB会費を何卒よろしくお願いします。 学生の方々は就職してからで結構です！

#### <振込口座>

ゆうちょ銀行 〇一九（ゼロイチキウ部店）  
 当座 0250029 開成学園サッカー部 OB 会  
 （ATM やネット Bank から振り込めます）

優勝は楽天で GORA（ゴルフサイト）の担当責任者（常務執行役員）をしている武田君が39 & 46で回り、ベスグロと優勝（ダブルペリアハン108、ネット742）を獲得し、接待ゴルフ漬けの日々の実力を発揮されました。  
 次回は、9月29日に同じく太平洋クラブ市原コースでの開催を予定しております。



## 会長企画ゴルフコンペのご案内

- ◇日 時： 12年9月27日（木） 8時20分現地集合
- ◇場 所： 千葉カントリークラブ 川間コース
- ◇開 始： 東スタート 9時03分
- ◇参加者： 5組 20名
- ◇参加費： 2万円
- ◆申込み： fujisakidt@msn.com

※右写真は昨年のコンペ



## OB 会総会

例年どおり 11月23日に開かれた今年のOB会総会は、現役も多数参加、飲食豊富。  
 右下は、お話をされる松本先生、古文の先生時代を思い出しました。



## OB 会に集まって、元気と反情をつづけよう！



## OB 会忘年会

OB 会忘年会は、12月15日に例年どおりに神田「好好」で、和やかに開かれました。  
 写真上中は、挨拶される S32 年卒の林孝明氏。







ロビー：フラほかのイベントはここで

### <プログラム>

- 25 日 (土)  
 13:00 受付  
 13:30 シンポジウム開始  
 16:30 シンポジウム終了  
 自由時間・入浴  
 18:30 夕食・懇親会  
 フラガールほか  
 20:00 懇親会終了  
 26 日 (日)  
 8:00 朝食  
 10:00 水泳学校  
 ※ふんどしの締め方講習会  
 12:00 解散



### <那古船形寮施設概要> 寮というよりはリゾートホテル！



食堂：食事とシンポジウムはここで



大部屋：いい歳しての枕投げもOKです



バス：トイレつき女性用個室2部屋あり



大浴場



2 階の廊下

### <注意事項>

- 基本は電車でお来し下さい
- 駐車場は10台分のみ確保  
ご家族や同級生お誘い合わせ  
お乗り合わせで利用下さい
- 財布等の管理は自己責任で
- 海に入る場合も自己責任で

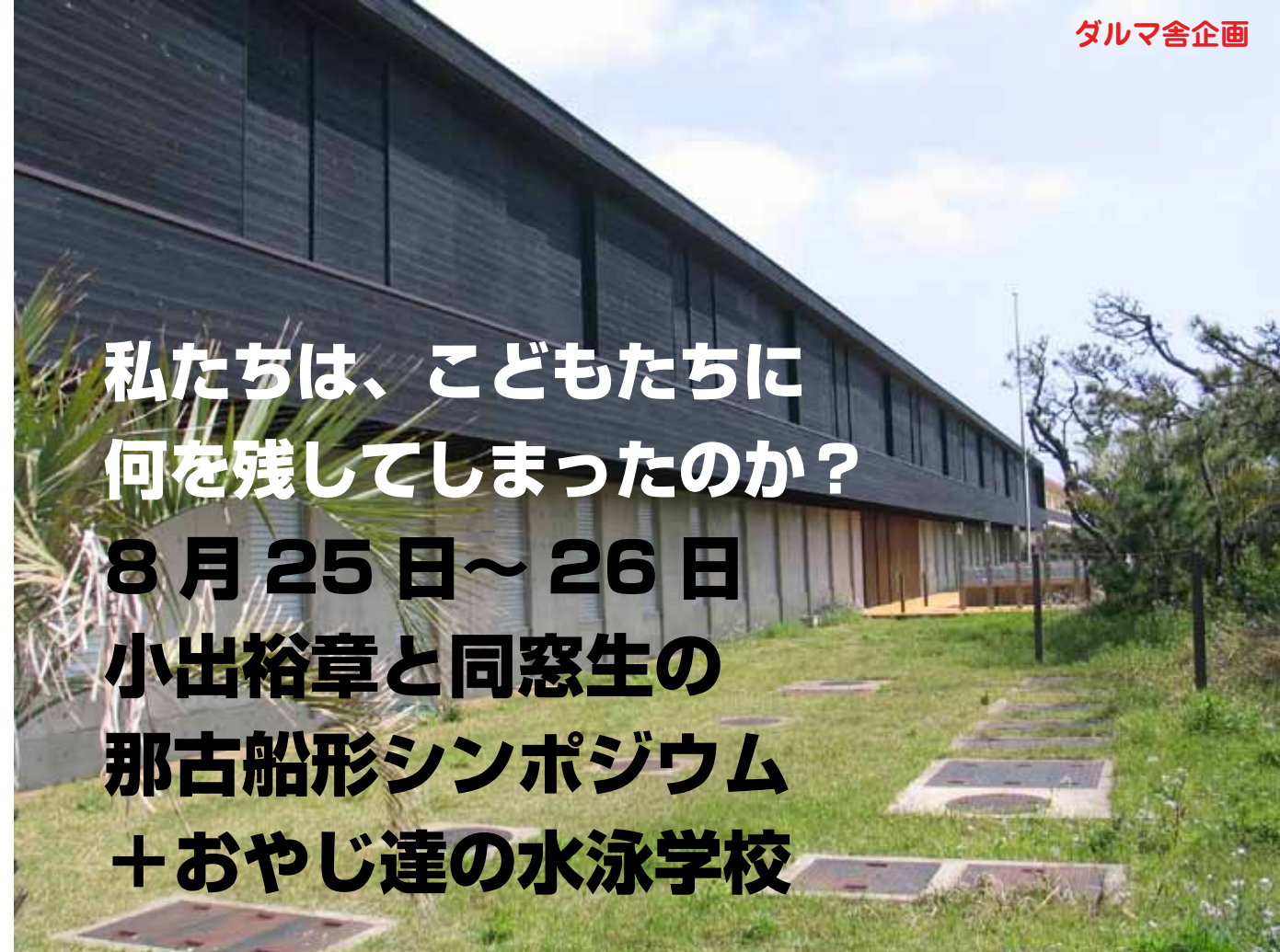
### サッカー部のみなさん、ぜひお来ください

S43 卒平山です。昨年は、10 月に開成学生ホールで、「小出裕章講演会 + 市原康 TRIO' ライブ」を行い、藤崎会長をはじめ多くのOBの皆様に参加いただき、ありがとうございました。そこで今年は、案内のとおり、那古船形の水泳部宿舎をお借りして、「小出裕章講演+シンポジウム+遊び+水泳学校」を企画しました。今回も、多くのサッカー部OBの皆様の参加をおまちしております。



写真は昨秋、柳沢校長と橋爪大三郎氏との鼎談する小出氏

■参加申し込み、お問い合わせは、darumabc@nifty.com までメールをください。



# 私たちは、こどもたちに 何を残してしまったのか？ 8 月 25 日～26 日 小出裕章と同窓生の 那古船形シンポジウム + おやじ達の水泳学校

- 日時：8 月 25 日 (土) ～ 26 日 (日)
- 場所：開成学園那古船形寮 (上写真は寮全景)
- 参加対象&定員  
卒業生とその家族、計 100 名  
奥様や同級生お誘い合わせて  
お来ください！
- 参加費：10,000 円 / 1 名

※参加費には以下が含まれます。

- 資料『図説・原発のウソ』
- 25 日夕食
- 25 日懇親会
- ～内房の肴盛沢山+飲み放題
- 26 日朝食
- 水泳用さらし=ふんどし
- 貸し布団代など



小出裕章  
京都大学理学部実験所助教

騙されたあなたにも  
責任がある

脱原発の真実



この国に、もはや  
安全な食べ物はない  
原発即時全停止しても  
電力不足にはならない  
3・11から1年、次なる  
放射能拡散の危機が迫る

小出裕章氏は S43 卒の開成  
水泳部OB、水府流太田派一  
級の古式泳法の名手です